

令和7年度 市長教育長と語る会議事録

No.	質問・提起	回答
1	<p>先日開催した福井市PTA連合会研究大会において、いわゆる国社数理英以外の、職業・金融・AI等に関する、子ども達が今後「生き抜く力」となる、であろう教育の重要性が再認識されました。しかし、そういった教育の機会が学校という組織だけでは提供されにくいことも共通認識となりました。</p> <p>また、福井市が制定している「子ども未来条例」においては、基本理念の第1番目として「社会全体で子どもを育む環境を整備する」とあり、特に事業者の果たすべき役割として、「職業等への興味を持つことができる機会の提供に努める」ことが規定されております。</p> <p>社会全体で、従来の学校教育とは異なる教育機会を提供する、という点において、我々の問題認識は、「子ども未来条例」とも考え方を同じくする部分があると考えております。そこで市長に提言をさせていただきます。</p> <p>まず、子ども未来条例推進の一環として、[教育現場]と[事業者]を繋ぐ取組みを、福井市全体で進めていただけないでしょうか？現在、こういった専門教育は、各学校に一任されていると認識しています。例えば、高志中学校においては「高志学」として、福井経済同友会と協力し、地域の企業による”仕事の講演”を授業の一環としてプログラムに取り入れています。こういった取組みを学校主導ではなく、福井市全体での取組みとされてはいかがでしょうか？</p> <p>また、その際に我々福井市PTA連合会をより活用いただけないでしょうか？例えば、令和7年4月1日に施行された「福井市子ども未来条例」と合わせて、福井市は子ども家庭庁が提唱する「子どもまんなか応援サポーター」としても活動する、とうたっています。是非、我々福井市PTA連合会をサポーターにお誘いいただき、オフィシャルに活動を共にする、こういった動きを加速化しませんか？</p> <p>以上、2点に関してお考えを伺います。</p>	<p>&lt;西市長&gt; 子ども未来条例に関しては、ヒアリングや市職員の参加等、条例の作成過程を重視してきた。今後も意見を取り入れながらブラッシュアップしていく。</p> <p>いわゆるキャリア教育に関しては、H29年より、青年会議所、商工会議所青年部、その他民間団体の協力もいただきながら実施している。企業と学校とを結ぶ「キャリア教育コーディネーター」を設けており、今後も拡充していく予定（現在3名）。</p> <p>これらの取組みによりキャリア教育を採用するクラスが263（R3年度）→446（R7年度見込み）に増えている。</p> <p>「子どもまんなか応援サポーター」に関しては、福井市PTA連合会も是非参画してほしい。参画したはいいが何もしない団体が生まれる事を懸念しているが、福井市PTA連合会であれば現在の活動で十分である。</p> <p>&lt;市P連側&gt; 各単Pにおいて、キャリア教育を実施している所もあるが、横展開が出来ていない事が問題</p> <p>&lt;市P連として検討の方向性&gt; キャリア教育に関して、子ども未来部、学校教育課、キャリア教育コーディネーター等とコンタクトを行い、市P連としてどのような活動ができるか、検討を行う。</p> <p>「子どもまんなか応援サポーター」に参画するかの検討を行う。</p>
2	<p>続きまして吉川教育長にお尋ねさせていただきます。昨年度の市長教育長と語る会においても、学校再編は話題とさせていただき、吉川教育長からは「再編ありきではなく、地域の皆さんとの十分な協議を重ねたうえで進めていく」とのご発言をいただきました。また、その際に美山地区の統廃合に関しても「地域との協議が進められており、R8年度に小学校を美山啓明に統合する」とのご発言をいただきました。</p> <p>残念ながら、この美山地区での協議において、我々PTAにはほとんど情報が入ってきていないという声が多数あります。地区との協議とありますが、実際にどういった団体や個人が主体となっているのか？そこでどのような議論がなされているかも分からない状態で、決定事項がPTAに下りてきている、というのが現状だと考えます。</p> <p>改めて、統廃合に関する全体の流れ、その中で必須となる地域との協議に関して、協議者をどのように選定（もしくは声掛け）しているのか？ご教授ください。</p> <p>また、美山地区は小学校を統合しても、適正と言われる1学年2～3クラスの要件は満たさず、5年後にはまた複式学級の状態になる事が濃厚です。ロードマップを示すことは困難だと思いますが、適性基準に合わせた統廃合を進めていくのか？地域性を最大限考慮して学校を残していくのか？お考えをお聞かせください。</p>	<p>&lt;吉川教育長&gt; R2年度の答申により福井市では8つの地区に関して統廃合の検討が始まった。統廃合に関する基本的な考え方は「地域の合意形成」である。地域が統廃合に反対するようであれば統廃合を強要することはない。また今後もその方針に変化はない。</p> <p>美山地区に関してもR2年度より適性規模協議会を設置して、検討を行ってきた。そのメンバーは自治会・校長教頭・PTA等であった。また、該当地区に関しては都度、紙面により情報共有を行っている。年度が変わる事でPTAの担当者も移り変わってしまい、情報共有が出来なかったのではないかと？</p> <p>&lt;市P連として検討の方向性&gt; PTA代表者が交代する事で情報が引き継がれていない可能性が高い。福井市から各統廃合の検討に関する議事録等を入手して、市Pとして対応できる事がないかを検討する。</p>

<p>3</p>	<p>改めて西行市長にお伺いします。通学路の安全確保に関しては福井市PTA連合会においても多くの意見や議論がなされていますが、昨今は、特に除雪に関する意見が多くなっており、通学に関連する除雪がテーマとなりますので、本来なら吉川教育長にご意見を賜るべきかとも考えますが、予算や除雪箇所等、行政全般に関連する項目もありますので、是非、西行市長にお答えいただければ、と存じ上げます。</p> <p>以下のような問題点や懸念が、我々に寄せられています。</p> <p>(1) 除雪車両にGPSが設置されたことによって、今まで除雪業者のご厚意で学校敷地内の除雪を行っていただいていたが、それが出来なくなったそうです。</p> <p>(2) 除雪は基本的に車道中心であり、歩道は除雪されていないため、子ども達が危険な車道を歩いて通学している。</p> <p>(3) 交差点に除雪した雪が積まれていることが多く、通学時に子ども達の滞留場所が無くなるケースや、視界が著しく悪くなっている地点が散見される。</p> <p>我々PTAとしても通学路の除雪に最大限協力していきたい、と考えておりますが、土日が中心となる事が多く、十分な対応ができていません。こういった状況を踏まえ、費用を拠出して通学路等の除雪を委託しておこなっているPTAもあります。</p> <p>これらの状況を踏まえ、以下2点に関してご検討いただけないでしょうか？</p> <p>(1) 学校の、特に教職員駐車場を、除雪エリアに指定していただく。教職員の除雪の負担が軽減されれば、教職員の労働環境が改善されます。また、大半の学校やその教職員は、降雪時に、学校周辺の通学路の安全誘導等を行っていただいておりますが、そういった対応にも余力が生まれるものと考えられます。</p> <p>(2) 通学生徒が集中する歩道など、重点箇所をピックアップして、歩道も除雪していただく。また、除雪した雪を積んではいけない箇所を指定していただく。どこの場所を指定するか、という点に関しては、是非、我々PTAから情報を収集していただき、ともに協議していただけますと幸いです。</p>	<p>&lt;西行市長&gt;</p> <p>除雪に関してはR6年度_約20億の決算額であった。</p> <p>除雪に関する最優先は「市道」であり、学校関係で優先度が高いのは「学校給食の搬入経路」と考えている。</p> <p>福井市としては限られたリソース（予算、車両、人員）で除雪対応を行っているため、これ以上の対応は困難である。市民の皆さんにもご協力をお願いしたい。</p> <p>学校の周囲半径500mの通学路は優先除雪の対象としている。また対象道路は毎年学校側と協議して決定している。</p> <p>交差点に関しては県道と市道の区分があり、全て市主導で対応できるわけではないが、毎年改善を行っている。</p> <p>&lt;市P連として検討の方向性&gt;</p> <p>学校周囲の除雪に関しては、知らない単Pもあるため、改めて周知する。</p> <p>各単Pにおいて、通学路や校内の除雪に関して協議する場を設けていただくよう促す。</p>
<p>4</p>	<p>改めて、吉川教育長にお尋ねさせていただきます。現在進行中の部活動の地域展開に関しても、研究大会で多くのご意見をいただきました。</p> <p>その中で、部活動の地域展開に関する情報が十分に行きわたっていないという意見が多数ありました。「ドリーム通信」や「学校ごとの説明会」を確実に行っていただいていることは非常にありがたい事です。しかし、更なる状況把握や情報発信が必要だと感じます。</p> <p>その際に、我々福井市PTA連合会をご活用いただけないでしょうか？地域展開に関する専門的な情報は福井市に強みがあり、情報の収集力や発信力は我々PTAに強みがあると考えております。お互いの強みを活かすことで、より広く・深く周知ができるものと考えております。</p> <p>現在のように、口頭でのお願いペースではなく、ともに方法を考え、合同事業のような形での情報展開をご検討いただけないでしょうか？</p> <p>また、地域クラブの質を心配されるご意見も多数ありました。昨年度の市長教育長と語る会では、吉川教育長から「県の指導研修会等を受講した人間が取り仕切るクラブを登録する予定」との言及がありました。それは、具体的にどのような講習なのか？また、現時点の受講率はどのくらいか？ご教授ください。</p>	<p>&lt;吉川教育長&gt;</p> <p>部活動の地域展開においてR7年度、全27回説明会を開催した。ホームページもより見やすくなるように改善を行った。福井市PTA連合会でも、会員に対して周知を行ってほしい。</p> <p>指導者の質に関しては、R7年度、県の研修会を3回、市の研修会を1回行った。受講率は不明だが、R9年度までには全ての指導者（代表者）が受講するよう促していく。国もこれらの講習を終了した地域クラブに対しては補助金の支給も検討している。</p> <p>研修の内容は、安全管理・事故防止・コンプライアンス・メンタルサポート・運営等、多岐に渡る。</p> <p>また、要保護家庭や準要保護家庭に対しては別途の補助等も検討している。</p> <p>&lt;市Pとして検討の方向性&gt;</p> <p>福井市のホームページやドリーム通信を、より会員に周知していく。</p>